

ペムブロリズマブ

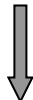
ペムブロリズマブ(キイトルーダ®)

【適応】

がん化学療法後に増悪した進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性(MSI-High)を有する固形がん(標準的な治療が困難な場合に限る)

※承認された体外診断薬を用いて、MSI 検査を実施してください。

【投与スケジュール】

	Day1	Day21
ペムブロリズマブ 200mg/Body 30分以上かけて		

3週間間隔で点滴静注する。

- ペムブロリズマブ投与時、インラインフィルター(0.2~0.5 μ m)のある点滴ルートを用いて投与すること。
- 本剤の作用機序に基づき、過度の免疫反応による副作用があらわれることがある。これらの副作用は、対応によっては重篤または死亡に至る可能性がある。観察を十分に行い、異常が認められた場合には、発現した事象に応じた専門医と連携して適切な鑑別診断を行い、副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うことが必要。